

部局名 研究・産学地域連携推進機構

テーマ みやざき未来研究所

みやざき未来研究所

2022年度から、地域デザイン棟をメイン会場として年間10回程度開催している注目の講座で、少子高齢化や事業承継問題など、地域が抱える課題が多様化するとともに、地域において分野を超えたノウハウの共有・連携などの重要性が高まっていることを背景に、神奈川県知事補佐官を務める宮崎県都城市出身の脇雅昭氏が講師・コーディネーターを務め、宮崎のさらなる活性化に向けて議論を深めていくことを目的としています。

宮崎県や宮崎県工業会、宮崎県商工会議所連合会の後援を受けて実施するもので、学生のみならず一般の方も無料で受講できるようにしており、高校生から地域住民までが一緒になって宮崎の未来について考える講座となっています。

令和5年度は計12回開催し、延べ学生200名、教職員141名、公共団体等職員127名、企業等職員201名、その他37名の計724名が参加しました。



↑地域デザイン棟での講座の様子①



↓地域デザイン棟での講座の様子②

特色ある取組

毎回著名人をゲスト講師に迎えており、学生のみならず社会人の方も無料で受講することができるため、宮崎の未来について、世代を超えた熱い議論が行うことができます。（オンライン視聴可能）

参加者から、「講演者とのトーク形式で内容を噛み砕くのでわかりやすく、質問もしやすいのでディスカッションの内容を持ち帰って参考にして具体化していきたい、学生の斬新な意見が新鮮でエネルギーになる」との声をいただいています。

期待できる成果

学生主体の活動であり、日本や世界で話題となっている社会問題を自分ごととして捉えることで学びへの主体性を高め、SDGs達成のために行動しようとする資質・能力を効果的に育成することが期待できます。取り組みについて学生や地域の人が集うことで、地域を元気にすることにも繋がります。

参考URL

・みやざき未来研究所
<https://www.miyazaki-u.ac.jp/kscrs/sangaku/event/miraijuku.html>